

11月23日(金)曇り

参加：榎谷(L)、岡本、真鍋、嶋原(記)

梅田8時発の急行に乗車する。私は石橋より乗車するが乗り遅れ、川西能勢口駅で合流する。妙見口を9時30分頃から歩き出す。国道を横切り上杉尾根を登り始める。良い季節と程良いテンポで歩いているが顔には汗をよくかく、ひと休みし再び歩きだす。途中の紅葉は残念ながらもう終わりを告げている。あと1週間早ければ綺麗な紅葉にめぐりあえたと思われる。妙見口から1時間余り歩くと妙見山に着く。南東には北摂の山々が、南西には六甲山などが見渡せる。記念写真を撮り、参拝も済ませ、奥ノ院へと向う。

妙見山からの下りは、台風の影響か道が荒れていて歩きにくい。すぐに本滝寺に着く。少しの休憩後、奥ノ院へ、県道を横切った辺りからのどかな風景を楽しみながら北へと歩く。反対方向より歩いて来るハイカーなどにも会う。そして丁度昼食の時間になり小屋もあるので昼食タイムとする。われわれ以外にも数パーティが、同じく昼食を取っている。40分程の休憩後、奥ノ院へは20分くらいで着く。参拝後歌垣山へとの話は出たものの、バスで早く帰るとの事となり、地黄のバス停へ下る。しかしバス停で次の発車時刻を確認すると1時間以上の待ちがあり、少しでも妙見口まで歩く事とする。結果は国道沿いを妙見口駅まで歩く事となる。それも6kmを1時間余りの速さで歩くため、私は途中2回も走って追いつくハメに、地黄での酒屋にて(O)さんが買った秋鹿の酒をお猪口1杯づついただく。まずまず美味しい。帰りの超速足を含めご苦労様でした。



上杉尾根で



妙見山山頂



奥ノ院で